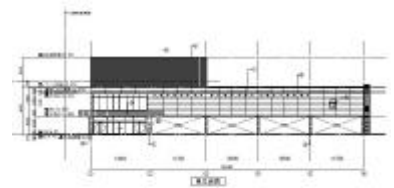


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)上新電機 新高石店 新築工	階数	地上2F
建設地	大阪府高石市西取石3丁目	構造	S造
用途地域	準住居地域・第2種住居地域・第1種	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年9月15日
敷地面積	6,221 m ²	作成者	森田 俊和
建築面積	3,462 m ²	確認日	2021年9月24日
延床面積	6,587 m ²	確認者	金谷 隆平



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	92%
③上記+②以外の	82%
④上記+	82%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.5

音環境	2.6
温熱環境	1.7
光・視環境	3.0
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

機能性	2.7
耐用性	2.9
対応性	3.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.5

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	1.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.8

建物外皮の	1.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.5
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

水資源	3.4
非再生材料の	3.1
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	3.7
地域環境	3.5
周辺環境	2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。	
Q1 室内環境 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 売場の天井高:3.7m。 [壁長さ比率] < 0.1	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー [BEIm] = 0.76	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率 82%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-0062

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)上新電機 新高石店 新築工事						
	建設地	大阪府高石市西取石3丁目						
	用途/区分	物販店 工場						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						1	
④	エネルギー削減						4	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				1.0	1	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.5	4	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
	先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項			
	特に配慮した事項	[BEIm] = 0.76						